

# 10月号

一般社団法人



NIIGATA-KITA JC

青年会議所

# 修練

※ロゴは初志貫徹の花言葉をもつ「アオキ」のイメージ



**9月例会事業 「地域と共に にいがた北 in 葛塚祭り」**

9月5日(木)に行われた、第67回豊栄大民謡流しに、にいがた北青年会議所の灯籠を作成し参加いたしました。初めて参加するメンバーもおりましたが、見よう見まねで踊るうちに「豊栄おどり」と「ざりがち唄」の2曲の振りを覚えて、踊りに参加することができました。

メンバーが着用しているTシャツは、今回の9月事業に向けて作成したもので、左胸にロゴマーク、バックプリントに「にいがた北青年会議所」の文字が大きく入ったものを着用しました。民謡流しに参加している地域の皆様に、青年会議所の存在をアピールすることができたと思います。



## 葛塚祭り ごみ袋配布・ごみ拾い

コロナが収束し賑わいを取り戻している葛塚まつりですが、昨年の祭り終了後、路上に多くのゴミが放置されており、区役所に地域住民の方から苦情が入っているという問題がありました。にいがた北青年会議所では祭りのゴミ問題を解決すべく、9月8日にごみ袋の配布と、ごみ拾いを行いました。青年会議所として、ただごみを集めるだけではなく、祭りにご来場いただいた

いる方にごみ袋を配布することで、ごみを路上に捨てないように来場者へ意識づけるように事業を行いました。また、祭り会場にごみ袋を設置し、呼びかけを行うことで一人ひとりのモラルに訴えかける取り組みができたと思います。

祭り終了後に、メンバーが祭り会場を歩いてごみ拾いを行いました。残念ながら路上にごみがない状態ではありませんでしたが、メンバーで手分けしてごみ拾いを行いました。多くのごみを集めることができました。



祭りのゴミ問題解決の一助となったかと思いますが、祭りに参加している方に一人でも多くの方にマナーを守って参加していただくにはどうしたらよかったですか、など課題が見つかった事業でもありました。葛塚祭りが地域に愛され続け、誇れる祭りであるために、青年会議所が祭りの課題と向き合い続ける必要性を感じました。来年以降も葛塚祭りへの参画は継続していきますが、課題を見極めて、JCだからこそできる取り組みを模索していきたいと思っております。

そして、にいがた北青年会議所も、地域に愛され、頼りにされる存在であるように、地域との関係性を大事にしながら、日々活動を行っていききたいと思っております。

